

令和4（2022）年度

学校推薦型選抜Ⅱ 学生募集要項

（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）

12月出願開始分

（対象学部・学科等）

農学部（共同獣医学科）

1月出願開始分

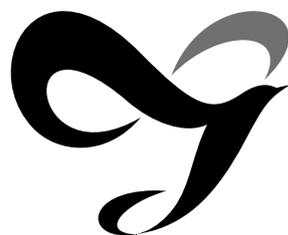
（対象学部・学科等）

地域学部（地域学科国際地域文化コース）

医学部（生命科学科）

工学部（電気情報系学科，化学バイオ系学科，
社会システム土木系学科）

農学部（生命環境農学科）



鳥取大学

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、今後、選抜方法や選抜期日等を変更する場合があります。その場合、対応をホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、受験に当たっては、以下のことに留意してください。

- (1) 日頃から感染防止について心がけるとともに、体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。なお、試験日の7日前から試験当日までは、次ページの「健康記録表」により、朝・夕に体温測定を行い、体調を把握してください。(試験当日に「健康記録表」を確認する場合がありますので、必ず持参してください。)

(参考) 受験生のみなさんへ ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～ (文部科学省・厚生労働省作成)

https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf



- (2) 試験日の2週間程度前から発熱、咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者や保健所等から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等に該当すると指定され、試験前日までに経過観察期間が終わらない者(※1)は受験できません。
※1 海外から入国後の待機期間を含む
- (4) 試験当日、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨試験監督者等に申し出てください。なお、試験場内において咳を繰り返すなどの症状がみられた場合には、他の受験者への感染の恐れがあるため、別室での受験又は受験を取り止めていただくことがあります。
- (5) 試験場内では昼食時を除き、必ずマスクを着用してください。なお、試験時間中に、受験者本人を確認する場合など、監督者からマスクを一旦取り外すよう指示することがありますので、その際は、指示に従ってください。(何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、事前に鳥取大学入試課に連絡してください。)
- (6) 試験当日、試験室等の換気のため、窓の開放等を行う場合がありますので、当日の気温等を確認の上、必要に応じて上着など暖かい服装を持参してください。
- (7) 試験日程上昼食をとる必要がある場合は、昼食は持参し、自席など監督者等から指示された場所で食事をしてください。休憩時間や昼食等において他者との接触、会話は極力避けてください。
- (8) 試験当日、保護者待合室は設けません。ご理解とご協力をお願いします。
- (9) 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けるようにしてください。
- (10) 日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。
- (11) 新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」のダウンロードにご協力をお願いします。
- (12) 試験終了後の数日間は継続して自主検温を行ってください。また、試験終了後数日以内に発熱・咳等の症状があり、検査の結果、新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、至急、鳥取大学入試課まで連絡してください。

※上記の対応について、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更することがあります。その場合、対応をホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

目 次

1. 入学者受入れの方針	1
2. 募集人員・出願要件	8
3. 出願手続	14
4. 受験票のダウンロード・印刷	31
5. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項	31
6. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	31
7. 選抜方法	32
8. 試験日時・試験場等	35
9. 受験上の注意事項	35
10. 合否判定方法	38
11. 合格発表	38
12. 入学手続	38
13. 学生生活案内	39
14. その他	40
ノート型パソコンの必携について	41
入学に必要な学部別納入経費（予定）	42
問合せ先	43

出願期間	農(共) 地・工・農(生) 医(生)	令和3年12月8日(水)～14日(火) 令和4年1月18日(火)～21日(金) 令和4年1月18日(火)～24日(月)
試験日	地・工 農 医(生)	令和4年2月4日(金) 令和4年2月4日(金)・5日(土) 令和4年2月5日(土)
合格発表		令和4年2月10日(木)
入学手続期限		令和4年2月18日(金)

<新型コロナウイルス感染症の感染拡大並びに不測の事態が発生した場合の対応について>

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況並びに大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

鳥取大学入学試験情報ホームページ：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>
 スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

1. 入学者受入れの方針

鳥取大学は、本学の基本理念である「知と実践の融合」を志向し、知識を深め理論を身につけるとともに、実践を通して地域から国際社会まで広く貢献したいという意欲を持ち、これに必要な能力を高めることを志す次のような人を広く受け入れます。

1. 文化、社会、自然に関し、高等学校等において履修する科目の基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、課題や問題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して社会貢献を志す人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などにより多面的かつ総合的な評価による入試の機会を設けます。

【学部・学科等の入学者受入れの方針】

地域学部

地域学部では、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探究し、地域の持続的発展に貢献したいという意欲をもった、次のような人を求めます。

1. 地域学を学ぶにあたり、高等学校等において身につける、文化、社会、自然に関する基礎的な知識・技能を有する人
2. 地域学を学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、地域の諸課題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

地域学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

■ 地域学科国際地域文化コース

国際地域文化コースでは、現代社会の構造と文化的特質、グローバルな文化と芸術文化、地域の生活文化など、文化の様々な側面を、歴史性・多様性・関係性・生活における意味などから理解することを目指します。それを踏まえて、日本を含む世界の様々な地域で、異質なものを相互に認め合いながら、「一人ひとりの生活と生の充実」「つながりの創出」を実現するために必要な実践的知識や技法、言語能力や現地感覚・現場感覚を身につけた人材を養成します。そこで本コースは、広く次のような人を求めています。

1. 様々な文化（言語・文学・歴史など）について深く学び、それを地域づくりに活用したい人
2. 芸術文化（音楽・美術・舞踊・アートマネジメント・映像など）について深く学びたい人
3. 地域の文化を多様な視点から調査・分析する意欲のある人
4. 多様な文化に触れ、国際的感性と実践的言語コミュニケーションの力を身につけたい人
5. 地域の文化的課題に取り組み、創造的地域づくりのキーパーソンを目指したい人

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 (面接)	○	○	○	○	○	300	志望理由書・調査書・推薦書は個別の評価は行わず、面接とあわせて評価する。
合計						800	

医学部

医学部は、医学科、生命科学科、保健学科が互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成します。

医学部は、山陰地方の歴史と伝統のある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行います。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性豊く創造性豊かな人材の養成を目指します。

医学部の理念・教育目標を達成するため、各学科では次のような人を求めます。

■ 生命科学科

医学部生命科学科では、生命倫理を尊重するとともに、基礎医学と最先端の生命科学を修得し、医学とその多様な関連領域の研究者や両者の橋渡し役を担う専門的職業人を目指す、次のような人を広く受け入れます。

1. 学修に必要な高等学校等までの理科（生物，物理，化学）の知識と基本的な語学力と国語力を備えた人
2. 現代の医学・生命科学及びその関連分野の動向・進展に関心があり，それらの知識・技術を学ぶとともに向上・発展させる研究活動に興味を持つことができる人
3. 真理探究の意欲を有し，創造的目標の達成にチャレンジでき，そして勉学・自己研鑽に労力をおしまない人
4. 協調性を備え，生命科学を通して国際的な広い視野と仕事への使命感を持って人類に役立つ喜びを感じる人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
個別試験 (面接)	○	○	○	○	○	200	知識・技能と思考力・判断力を中心に総合的な観点から，科学的知識，倫理観，科学者としての資質を5段階で評価する。調査書，推薦書は，面接の際の主体性・協働性ならびに創造性の評価の参考にする。
調査書				○	○		
合計						1,100	

工学部

工学部は、人類の福祉と社会の発展に貢献するため、主として工学の分野における学術研究と教育を行い、社会が必要とする技術を開発し、それを駆使しうる人材を養成することを目的としています。この目的に共感して学ぶことのできる次のような人を求めます。

1. 地球の環境、人類の幸福・福祉に関心を持ち、社会的責任についての考えや倫理観を身につけたいと考えている人
2. 基礎知識や専門知識を学修し、学んだことを新技術開発や問題解決に応用して社会に貢献したいと考えている人
3. 目的を持って自ら学ぶ努力のできる人
4. 他者の意見を聞き、自らの意見を発信するための能力や技能を身につけたいと考えている人
5. 地域社会への貢献や国際的な活躍ができる技術力を身につけ、それを活用する意欲のある人

工学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

■ 電気情報系学科

電気情報系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの工学に必要な基礎学力を有している人
2. 工学系の学問分野、特に電気電子情報分野（エネルギー、材料、情報、制御、システム等）に興味を持つ人
3. 工学が社会や自然に及ぼす影響に関心を持つ人
4. 論理的記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力を高め、将来、国際社会で役立つ技術者、研究者となる意欲を持つ人
5. 社会の変化に対応して、倫理観を持って自ら学び続ける意欲を持つ人

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
大学入学共通テスト	○	○		400	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 （口頭試問）	○	○	○	80	面接には、 <u>数学・物理</u> 等の基礎学力（教科書レベル）に関する試問も含む。総じてコミュニケーション能力を評価しつつ、基礎学力についても評価する。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
個別試験 （面接）	○	○	○	20	
個別試験 （推薦書）	○	○	○		
書類審査 （調査書）	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
合計				550	

■ 化学バイオ系学科

化学バイオ系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 自分は何をもって社会に貢献しようとするのか、ということをも自分に問い続けることのできる人
2. 人類の幸福と福祉、健康について、深い興味と問題意識を持っている人
3. 化学に関係した分野に強い関心を持っており、新しい問題点を指摘できる人
4. 生命の仕組みや生物の情報伝達能力に興味がある人
5. 人類の役に立つ新しい生物や物質の発見を志す人
6. 環境にやさしく持続性のある資源やエネルギーの創製に意欲を持っている人
7. 他者と協働し、倫理観を持って社会の変化に対応した知識、能力、技能を身につけたいと考えている人

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 (口頭試問)	○	○	○	225	面接は、数学・化学等の基礎学力に関する試問を含む。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
個別試験 (面接)	○	○	○	25	
個別試験 (推薦書)	○	○	○		
書類審査 (調査書)	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
合計				950	

■ 社会システム土木系学科

社会システム土木系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの基礎学力を有している人
2. 広く物事に興味を持ち、幅広く学問を学ぶ積極的な心構えがある人
3. 人類の安全と平和、ならびに健康と福祉について考え得る技術者倫理を持つことができる人
4. 人類と自然との調和を図り、持続的な社会を創造する力を身につける意志がある人
5. 計画・建設・管理技術に関する幅広い知識と技能を身につける意欲がある人
6. 他者と協働し、社会の変化に対応した知識、能力、技能を身につけたいと考えている人

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 (面接)	○	○	○	100	推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
個別試験 (推薦書)	○	○	○		
書類審査 (調査書)	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
合計				800	

農学部

農学部では、人類の持続的生存と福祉への貢献を目指す次のような人を求めています。

1. 文化、社会、自然に関する基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得している人
3. 自己の能力を継続的に向上させようとする意欲がある人
4. 倫理観及び責任感をもち他者と協働して社会に貢献したいと考えている人
5. 食料、環境、いのちについて強い関心を持ち、自主的、自発的に学ぶ意欲を持つ人
6. 国内外で農学の発展に積極的に貢献したいと考えている人

■ 生命環境農学科

生命環境農学科では、農学部の入学者受入れの方針に基づき、傾聴力を有し、視野を広げ、創造力を養う意欲をもった、次のような人を求めています。

1. 食料、環境、生命に関心を持ち、高等学校等で履修する科目の基本的な知識を有する人
2. 基礎的な科学的思考力と判断力を持ち、その多面的な向上と深化を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、乾燥地の農業や環境問題、地域資源の保全や活用、生物資源の発掘や育種、生命現象の解明や応用について主体的に探究する意欲を持つ人
4. 健全な倫理観と使命感を持ち、自身の考えを表現する力、力を合わせて活動する力を備える人

生命環境農学科では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、意欲などと関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

[選抜方法と求める能力の関連]

・生命環境農学科（募集方法（A））

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	農学の課題解決に対する意欲		
大学入学共通テスト	○	○				400	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験（面接）		◎	○	○	◎	200	面接は、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、農学の課題解決に対する意欲を評価する。
個別試験（調査書・推薦書）	○	○		○	○		調査書・推薦書は、総合的な観点で知識・技能、思考力・判断力、主体性・協働性、農学の課題解決に対する意欲を評価する。
合計						600	

※農学部生命環境農学科においては、◎は特に重視している項目を示しています。

・生命環境農学科（募集方法（B））

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	農学・地域貢献に対する意欲		
大学入学共通テスト	○	○				200	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
個別試験（面接）		◎	○	○	◎	200	面接は，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性，農学・地域貢献に対する意欲を評価する。
個別試験（調査書・推薦書）	○	○		○	○		調査書・推薦書は，総合的な観点で知識・技能，思考力・判断力，主体性・協働性，農学・地域貢献に対する意欲を評価する。
個別試験（小論文）	○			○	◎	200	小論文は，知識・技能だけでなく，主体性・協働性，農学・地域貢献に対する意欲も問う。
合計						600	

※農学部生命環境農学科においては，◎は特に重視している項目を示しています。

■ 共同獣医学科

岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科では，動物，人間社会，環境の健全性の維持に貢献し，多様化，高度化，国際化しつつある獣医学に対する社会的要請に対応できる獣医師の養成を目指しています。そのため，以下に掲げる意欲を持つ人材を求めます。

1. 高度な獣医学教育に対応し得る高い総合的学力を備えている人
2. 国際性及び科学的・論理的思考の習得に必要な基礎的な語学力と理系の知識を備えている人
3. 自然や生命に強い興味を持ち，それを探究する意欲を持つ人
4. 獣医学に関わる高い倫理観と使命感，コミュニケーション能力を備える人
5. 獣医師としての目的意識を持ち，獣医学を通じて社会の発展に貢献する意欲を持つ人
6. 公衆衛生や環境衛生，動物の病気の診断・治療等の幅広い分野について強い意識を持って学習に励む人
7. 国際交流に積極的にに関わり，獣医師として世界に貢献する意欲を持つ人

共同獣医学科では，これらの人を受け入れるため，入学者に求める能力やその評価方法を，知識・技能，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性などと関連付けて明示し，大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか，学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	多様性		
大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
個別試験（面接）		○	○	○	○	200	面接は，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性，多様性を評価する。 調査書・推薦書は，高校での学習成績の状況等を評価する。
個別試験（調査書）	○			○	○		
個別試験（推薦書）				○			
個別試験（小論文）	○	○	○		○	100	小論文は，知識・技能，思考力・判断力，表現力，多様性を評価する。
合計						1,200	

2. 募集人員・出願要件

地 域 学 部

(1) 募集人員

学 科 等	募 集 人 員
地域学科国際地域文化コース	7人

(注) 合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。

(2) 出 願 要 件

令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科 等	出 願 要 件
地 域 学 科 国際地域文化コース	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和4年度大学入学共通テストのうち、本コースが定めた所定の全教科・科目を受験する者で、人物、学業成績がともに優れ、以下のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 言語・文学・考古・歴史を軸に日本の文化を学びたい人 b. グローバルな感覚をもって語学力や現地感覚を身につけたい人 c. 様々な文化・芸術に関心をもち、クリエイティブな力を高め活かしたい人

令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科 等	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
地 域 学 科 国際地域文化コース	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1

} から1
又は2

[3教科3(4)科目]

- (注) 1. 地理歴史・公民, 数学, 理科から2科目以上受験した場合は、地理歴史・公民, 理科の第1解答科目と数学のうち高得点の科目の成績を用います。
 ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）及び基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目を理科の成績とします。
2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

医 学 部

(1) 募集人員

学 科 等	募 集 人 員
生 命 学 科	5 人

(注) 合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。

(2) 出願要件

令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科 等	出 願 要 件
生 命 学 科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、生命科学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者

令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科 等	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
生 命 学 科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1
		[5教科7科目]

(注) 地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)

工 学 部

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
電 気 情 報 系 学 科	7 人
化 学 バイ オ 系 学 科	5 人
社 会 シ ス テ ム 土 木 系 学 科	5 人
計	17 人

(注) 合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。

(2) 出願要件

令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科	出 願 要 件
電 気 情 報 系 学 科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者（高等専門学校第3学年修了者又は令和4年3月修了見込みの者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、工学の学習に熱意のある者
化 学 バイ オ 系 学 科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、工学（特に化学、バイオテクノロジー）の学習に熱意のある者
社 会 シ ス テ ム 土 木 系 学 科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、工学（特に経営工学）の学習に熱意のある者

令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
電気情報系学科	数 理 外	数Ⅰ・数A(必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科4科目]
化学バイオ系学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A(必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 化学(必須) 物理, 生物から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]
社会システム土木系学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A(必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理(必須) 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]

- (注) 1. 地理歴史・公民を2科目受験した場合は, 第1解答科目の成績を用います。
 2. 数学で, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
 3. 電気情報系学科において, 理科の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は, 第1解答科目の成績を用います。

農 学 部

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
生 命 環 境 農 学 科	38人（募集方法（B）5人程度を含む）
共 同 獣 医 学 科	5人
計	43人

（注）合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。

(2) 出願要件

令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科	出 願 要 件
生 命 環 境 農 学 科	募集方法（A）：課題探求型 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和3年3月に卒業した者（令和2年4月から令和3年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、食料の生産や流通、環境保全、生物資源の利活用、食品・創薬などに関係する分野における課題探求に熱意があり次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校の学習における特定の教科・科目に関する秀でた能力を有する者 (2) 人物が優れている者
	募集方法（B）：地域貢献型 令和4年度農学部生命環境農学科学校推薦型選抜Ⅱの募集方法（A）「課題探求型」に出願する者で、地域の活性化に貢献しようとする強い意志を有する者
共 同 獣 医 学 科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、次の要件に該当する者 (1) 人物及び学力が優秀であり、獣医学に強い関心を持つ者 (2) 獣医学を学ぶ強い意欲と、6年間の修学を継続する強い意志を持つ者 (3) 獣医師の社会的役割を十分に理解し、かつ、高いコミュニケーション能力を備える者

令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
生命環境農学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（近代以降の文章） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1 [3教科3(4)科目]
共同獣医学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物，地学から2 英，独，仏，中，韓から1 [5教科7科目]

- (注) 1. 生命環境農学科において、国語、地理歴史・公民及び数学から2科目以上受験した場合は、地理歴史・公民の第1解答科目と国語、数学のうち高得点の科目の成績を用います。
 また、理科の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）及び基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目を理科の成績とします。
2. 共同獣医学科において、地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
3. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者に限ります。

3. 出願手続

(1) 出願期間

出願する学部・学科によって出願期間が異なりますのでご注意ください。

・農学部（共同獣医学科）

インターネット出願登録期間	令和3年12月3日(金)～12月14日(火)
出願書類等提出期間	令和3年12月8日(水)～12月14日(火) (12月14日(火)の消印有効)

出願書類等は、**必ず簡易書留・速達で12月14日(火)までに**郵送してください。これ以降に到着した場合は、12月14日(火)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。やむを得ず持参する場合は、12月14日(火)までに必着となるように提出してください。

・地域学部，工学部及び農学部（生命環境農学科）

インターネット出願登録期間	令和4年1月18日(火)～1月21日(金)
出願書類等提出期間	令和4年1月18日(火)～1月21日(金) (1月20日(木)の消印有効)

出願書類等は、**必ず簡易書留・速達で1月21日(金)までに**郵送してください。これ以降に到着した場合は、1月20日(木)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。やむを得ず持参する場合は、1月21日(金)までに必着となるように提出してください。

・医学部（生命科学科）

インターネット出願登録期間	令和4年1月18日(火)～1月24日(月)
出願書類等提出期間	令和4年1月18日(火)～1月24日(月) (1月23日(日)の消印有効)

出願書類等は、**必ず簡易書留・速達で1月24日(月)までに**郵送してください。これ以降に到着した場合は、1月23日(日)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。やむを得ず持参する場合は、1月24日(月)までに必着となるように提出してください。

(2) インターネット出願の流れ



インターネット出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。
上記出願期間内に**出願書類等を郵送する必要があります。**

(3) 出願方法

出願はインターネット出願のみです。

入学志願者は、上記出願期間中に本学の「インターネット出願ページ」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつP.17③記載の出願書類等を本学に郵送してください。

出願にあたって準備するものや検定料の支払方法等の詳細は、以下の①～③を確認してください。

【郵送方法】

1. 市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に、本学の「インターネット出願ページ」からカラー印刷した出願書類等提出用封筒宛名ラベルを貼り付けてください。(郵送先は自動で印字されます。)
2. 上記1. で作成した出願書類等提出用封筒にP.17③記載の出願書類等をすべて封入し、**必ず簡易書留・速達で出願する学部・学科の出願期間内に**郵送してください。
郵便事情を十分考慮して発送してください。

(注1) 出願書類等の受領確認は電話でお答えすることはできませんので、日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

(注2) 出願書類等を持参する場合は、出願期間内の平日9:00から17:00まで、学生部入試課(共通教育棟2階)又は米子地区事務部学務課(総合教育棟1階)で受け付けます。

【問い合わせ先等】

○インターネット出願登録の方法、検定料支払方法に関する問い合わせ先
(株) ディスコ「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202-079 (24時間365日対応)

○入試に関する問い合わせ先
鳥取大学学生部入試課
TEL:(0857)31-5061(平日9:00~17:00)

◆インターネット出願ページ <<https://e-apply.jp/e/tottori-u/>>



① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。(スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。)
印刷環境	出願書類及び受験票等を印刷するため、A4用紙で印刷することができるカラープリンターが必要です。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時に確認メールを送信します。また、迷惑メール対策としてメールの受信制限を行っている場合は、確認メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ(jpeg, png, bitmap, gif)が必要です。上半身・無帽・正面向き・無背景・カラーで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。ファイルは2MBまでとします。なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。

詳細は、インターネット出願ページ「事前準備」<<https://e-apply.jp/e/tottori-u/guide/junbi.html>>をご確認ください。

② 検定料 (17,000 円) 支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM (ペイジー対応)、ネットバンキングのいずれかの方法で行ってください。支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む 4 日以内の 23 時 59 分までです。ただし、インターネット出願登録を完了した日から 4 日に満たず出願締切日時 (出願する学部・学科ごとの出願締切日 17:00) になる場合は、出願締切日までとなります。

なお、振込手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

それぞれの支払方法に関する詳細は、「インターネット出願ページ」をご確認ください。

※検定料の返還について

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった (出願書類を提出しなかった) 場合
- (2) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (4) 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合
- (5) 本学の検定料返還等特例措置申請者で、検定料返還が許可された場合

上記 (1)～(3) に該当する場合は、必ず学生部入試課 (TEL (0857) 31-5061) へ連絡してください。

返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。(4) に該当する場合には、返還方法等詳細を文書により通知のうえ、本学が定める額を返還いたします。

③ 出願書類等

<p>共通テスト 成績請求票</p>	<p>大学入試センターから送付された大学入学共通テストの受験票についている「共通テスト成績請求票」(国公立学校推薦型選抜用)を本学の「インターネット出願ページ」から印刷した共通テスト成績請求票貼付台紙に貼り付けてください。</p> <p>(農学部共同獣医学科志願者のみ)</p> <p>出願書類等提出時に共通テスト成績請求票が未着の場合は、まず「共通テスト成績請求票」を除くすべての出願書類等を P.16(3)の出願方法に従って出願期間内に郵送してください。その上で「共通テスト成績請求票」は手元に届き次第、以下の郵送方法により、12月24日(金)までに鳥取大学入試課に郵送してください。</p> <p>【郵送方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学の「インターネット出願ページ」から印刷した「共通テスト成績請求票貼付台紙」に共通テスト成績請求票を貼り付けて、封筒に封入してください。 2. 「共通テスト成績請求票貼付台紙」と一緒に印刷される「共通テスト成績請求票送付用ラベル」を封筒に貼り付けて、郵便窓口にて簡易書留で郵送してください。 <div style="text-align: center;"> <p>(見本)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">推 薦</td> <td style="padding: 5px;">令和 4 共通テスト成績請求票 国 公 立 推 薦 型 選 抜 用</td> </tr> </table> </div>	推 薦	令和 4 共通テスト成績請求票 国 公 立 推 薦 型 選 抜 用
推 薦	令和 4 共通テスト成績請求票 国 公 立 推 薦 型 選 抜 用		
<p>調 査 書</p>	<p>文部科学省所定の様式により、出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。(調査書が2枚以上となる場合、2枚目以降の調査書の右上に志願者氏名を記載するなど、その真正性が確実に確認出来るように一綴の資料としてクリップ留め等(なるべくホッチキスは避けてください。)で提出してください。なお、A3判で提出される場合は、A3用紙の左右に印刷(両面可)してください。)</p>		
<p>推 薦 書</p>	<p>出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。 (本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)から Word ファイルをダウンロードし、入力(記入)してください。指定するサイズで印刷してください。)</p>		
<p>志望理由書 【地域学部】</p>	<p>本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。 (地域学部を志願する者のみ提出してください。)</p>		

記入上の注意事項

1. 出願書類等に記入もれ、その他不備のある場合は受理しません。
2. 出願書類等受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、**出願書類等提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。**
3. 出願書類等の記載内容と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
4. 出願書類等は、受理後いかなる理由があっても返却しません。

(地域学部・工学部用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学部 ・学科等	学部	学科	(地域学部地域学科志願者のみ記入) コース	
フリガナ			出身校学科	
生徒氏名	(男・女)			
推薦理由				

※「記入上の注意事項」を参照してください。

学 業	
人 物	本
(社会活動を含む) 課外活動	

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦書記入上の注意事項（地域学部・工学部用）

全項目について記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 推薦理由，学業，人物，課外活動については，抽象的，概評的に，単に「まじめである」，「よく活動している」というようなものではなく，より具体的に，事実に基づいた事項で詳細に記入してください。

(1) 推薦理由

本人の志望理由（入学理由，本学に入学後学びたいこと，将来の希望・目標）を確認の上，「学力の3要素（「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）」の評価を踏まえ，推薦する理由を記入してください。

(2) 学業

- ① 授業中の活動状況，勉学の自発性，計画性，持続性，あるいは理解力，創造的思考能力等につき，なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。
- ② 得意な科目，不得意な科目，好きな科目，嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

(3) 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄の内容を踏まえ，人物，性格等について，本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

(4) 課外活動

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄の内容を踏まえ，本人がどのような姿勢で取り組んだのか，具体的事項を記入してください。

3. その他

提出の際は，A3サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際，様式の改変は認めません。なお，Wordファイルに直接入力する場合，フォントサイズは，10pt以上で入力してください。

(医学部用)

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥 取 大 学 長 殿

立

高 等 学 校
中 等 教 育 学 校
学 校

所 在 地
学 校 長 氏 名

職 印

記 載 責 任 者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	学科 専攻	出身校学科	フリガナ	
			生徒氏名	(男・女)
推薦理由				

※「記入上の注意事項」を参照してください。

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦書記入上の注意事項（医学部用）

全項目について記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 推薦理由

本人の志望理由（入学理由，本学に入学後学びたいこと，将来の希望・目標）を確認の上，「学力の3要素（「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）」の評価及び人物，性格等を踏まえ，推薦する理由を記入してください。

3. その他

提出の際は，A4サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際，様式の改変は認めません。なお，Wordファイルに直接入力する場合，フォントサイズは，10pt以上で入力してください。

枠内に収まらない場合は別紙に記載しても構いません。

(農学部生命環境農学科用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

出身校学科	フリガナ	(男・女)
	生徒氏名	
推薦理由 (A)	募集方法 (A)：課題探求型に推薦する理由をこちらに記入してください。	
	募集方法 (B)：地域貢献型に推薦する理由をこちらに記入してください。	

※「記入上の注意事項」を参照してください。

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦理由 (B)	募集方法 (B)：地域貢献型に推薦する理由をこちらに記入してください。
----------	-------------------------------------

※募集方法 (A) と (B) を併願する場合は推薦理由 (A) と推薦理由 (B) の両方に記入してください。

推薦書記入上の注意事項 (農学部生命環境農学科用)

記入の際は、下記注意事項に留意し、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

- 出身校学科
高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。
- 推薦理由
 - 募集方法 (A) のみ出願する場合は、推薦理由 (A) に記入してください。
 - 募集方法 (A) と (B) を併願する場合は、推薦理由 (A) と推薦理由 (B) の両方に記入してください。
- その他
提出の際は、A3サイズ (片面) に印刷してください。
推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Word ファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10pt 以上で入力してください。

(農学部共同獣医学科用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

出身校学科		フリガナ			
		生徒氏名		(男・女)	
学 業	区分	学 年		ク ラ ス	
		生徒数	成績順位	生徒数	成績順位
	第1学年				
	第2学年				
	第3学年				
	第4学年				

※「記入上の注意事項」を参照してください。

人 物	
適 性	本
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦書記入上の注意事項（農学部共同獣医学科用）

全項目について記入してください。

なお、記入の際は、下記注意事項に留意し、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 学業

(1) 成績の順位は、学年ごとに学年全体とクラスの順位を記入してください。

なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。

(2) 単位制等により成績による順位付けが困難な場合は、調査書の「全体の学習成績の状況」により順位付けをしてください。

(3) 同一カリキュラム内で選択科目が異なる場合は区別して順位付けする必要はありません。

(4) 授業中の活動状況、勉学の自発性、計画性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。

(5) 推薦の根拠となった学業上の特別な事由を記入してください。

(6) 得意な科目、不得意な科目、好きな科目、嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

3. 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄と重複しないよう配慮し、人物、性格等についての特性をよく表現するような具体的事項を記入してください。

4. 適性

特に本人の志望学科に対する適性及び意欲等を記入してください。

5. コミュニケーション能力

高いコミュニケーション能力を持つことがわかるような具体的事実を記入してください。

6. その他

提出の際は、A3サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Wordファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10pt以上で入力してください。

(地域学部用)

志望理由書

フリガナ	
氏名	

記入要領

1. 本人が直筆で記入してください。
2. 記入にあたっては、黒インク又は黒のボールペンを使用してください。
3. コピーによるものは、認めません。
4. 複数枚となる場合は、必ずすべての書類の氏名欄に氏名を記入してください。
5. 誤って記入した場合は、二重線で消し、訂正してください。(訂正印は不要)。
6. 本文の記入にあたっては、当該コースを志望する理由及び自己の長所や入学後の抱負などを、2,000字以内にまとめてください。

	1	5	10	15	20	25
1						
5						
10						
15						
20						

受験番号	(記入不要)
------	--------

氏名	
----	--

1

5

10

15

20

25

1

5

10

15

20

25

30

池田

受験番号	(記入不要)
------	--------

氏名	
----	--

1

5

10

15

20

25

1

5

10

15

20

25

東 木

受験番号	(記入不要)
------	--------

(3の3)

(4) 出願にあたっての注意事項

- ① 本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜に出願することはできません。
ただし、学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を実施する大学・学部から一つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を実施する大学・学部から一つの大学・学部に出願することができます。（出願要件に注意のこと）
※公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照
- ② 大学入学共通テストの「英語」で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、リーディングの得点を配点に換算します。）

(5) 入学志願者の個人情報の取り扱いについて

- ① 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、課外活動支援等）、授業料等に関する業務に利用することがありますが、法令等に基づき適切に管理します。
- ② 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

大学入学共通テスト受験教科・科目確認表

出願にあたっては、志望する学部・学科の指定する大学入学共通テストの教科・科目の選択をしているか、必ず下記表で確認してください。

【地域学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名	
地 域 学 科 (国際地域文化コース)		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経
		数 学	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目 又は物理, 化学, 生物, 地学 から1科目
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。

} から1又は2科目を受験した。
(注) 1・2

- (注) 1. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
2. 「地理歴史・公民」、「理科」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目の成績を利用します。ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目を理科の成績とします。

【医学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名	
生 命 科 学 科		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。(注)
		数 学	数Ⅰ・数A を受験した。
			数Ⅱ・数B を受験した。
		理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験した。
	外国語	英, 独, 仏 から1科目を受験した。	

- (注) 地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)

【工学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名	
電 気 情 報 系 学 科		数 学	数Ⅰ・数A を受験した。
			数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。(注) 1
		理 科	物理, 化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。(注) 3
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。
化 学 バイオ系 学 科		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1科目を受験した。(注) 2 現社, 倫, 政経, 倫・政経
		数 学	数Ⅰ・数A を受験した。
			数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。(注) 1
		理 科	化学 を受験した。
	物理, 生物 から1科目を受験した。		
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	

社会システム土木系学科	国語	国語を受験した。
	地理歴史・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。(注) 2
	数学	数I・数Aを受験した。
		数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。(注) 1
	理科	物理を受験した。
		化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。

(注) 1. 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

2. 第1解答科目の成績を利用します。

3. 理科の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。

【農学部】

学科等	確認欄	受験を要する教科・科目名
生命環境農学科	国語	国語(近代以降の文章のみ)
	地理歴史・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。(注) 1・2
	数学	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報
	理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目 又は物理, 化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。(注) 3
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。
共同獣医学科	国語	国語を受験予定。
	地理歴史・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験予定。(注) 4
	数学	数I・数Aを受験予定。
		数II・数Bを受験予定。
	理科	物理, 化学, 生物, 地学 から2科目を受験予定。
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験予定。

(注) 1. 「国語(近代以降の文章のみ)」, 「地理歴史・公民」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

3. 基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。また、基礎を付した科目(2科目の合計点を得点とする。)及び基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目を理科の成績とします。

4. 第1解答科目の成績を利用します。

4. 受験票のダウンロード・印刷

受験票は出願書類を受理後、農学部（共同獣医学科）志願者は令和3年12月21日（火）（予定）、地域学部、医学部（生命科学科）、工学部及び農学部（生命環境農学科）志願者は、令和4年1月28日（金）（予定）からインターネット出願サイトでダウンロードが可能になりますので、インターネット出願サイトにログインして、ダウンロードの上、印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信してお知らせします。（「受験票ダウンロード通知メール」が届かない場合でも受験票の印刷は可能です。）

受験票は試験当日及び入学手続の際に必要となりますので、大切に保管してください。

【印刷にあたっての留意事項】

- ①インターネット出願サイトのログインには出願登録時の【受付番号（数字12桁・生年月日・メールアドレス）】が必要です。
- ②必ず**A4サイズでカラー印刷**してください。
- ③印刷後、切り取り線に沿って所定のサイズに切り取ってください。
- ④受験票と一緒に「受験票の取扱い」及び「受験上の注意」が印刷されますので、熟読の上、試験当日に受験票と併せて持参してください。

受験票は郵送しません。必ず各自で印刷して準備してください。

5. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項

出願資格のうち、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせてください。

問い合わせ先 学生部入試課 TEL (0857) 31-5061
入学資格審査申請書提出期間 令和3年10月22日（金）～10月29日（金）17時まで（必着）

6. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合、農学部（共同獣医学科）志願者は11月5日（金）、地域学部、医学部（生命科学科）、工学部及び農学部（生命環境農学科）志願者は、12月3日（金）までに、入学志願者事前相談書に必要事項を記載し、医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、学生部入試課へ提出してください。

なお、上記期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

おって、本学が必要と認めた場合、本学で志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

○入学志願者事前相談書
<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/consultation>

○提出先
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学学生部入試課
TEL (0857) 31-5061
FAX (0857) 31-6778
E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

（注）障がい等の種類や程度によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

7. 選抜方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、選抜方法を変更する場合があります。その場合、ホームページでお知らせしますので最新の情報を必ず確認してください。

地域学部

(1) 選考要領

学科等	選考要領
地域学科 国際地域文化コース	大学入学共通テストの成績，推薦書，志望理由書（2,000字以内），調査書及び面接の結果により総合判定します。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学科等	試験の区分	教科等							合計
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	面接	計	
地域学科 国際地域文化コース	大学入学共通テスト	200	*100	*100	*100	200		500	800
	個別学力検査等						300	300	

(注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。

2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。

なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。

医学部

(1) 選考要領

学科	選考要領
生命科学科	大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書及び面接の結果により総合判定します。

(注) 生命科学科の面接については、個人又は集団で行います。

最近若しくは古今の重大発見に対する理解度や考え方の独創性などを評価します。

また、生命科学科を志す理由や将来展望など生命科学研究者としての資質、感性、倫理観及びコミュニケーション能力などを評価します。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学科等	試験の区分	教科等							合計
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	面接	計	
生命科学科	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,100
	個別学力検査等						200	200	

(注) 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。

なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。

工 学 部

(1) 選考要領

学 科	選 考 要 領
電気情報系学科	大学入学共通テストの成績、調査書、推薦書及び面接（数学等の基礎学力に関する試問を含む。）の結果により総合判定します。
化学バイオ系学科	大学入学共通テストの成績、調査書、推薦書及び面接（数学、化学等の基礎学力に関する試問を含む。）の結果により総合判定します。
社会システム土木系学科	大学入学共通テストの成績、調査書、推薦書及び面接の結果により総合判定します。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科	試験の 区 分	教 科 等							合計	
		国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書		計
電気情報系 学 科	大学入学共通テスト			200	100	100			400	550
	個別学力検査等						100		100	
	書類審査							50	50	
化学バイオ系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650	950
	個別学力検査等						250		250	
	書類審査							50	50	
社会システム土木系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	200	200	100			650	800
	個別学力検査等						100		100	
	書類審査							50	50	

(注) 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を、上表の配点に換算します。

なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を上表の配点に換算します。

農 学 部

(1) 選考要領

学 科	選 考 要 領
生命環境農学科	大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書，小論文（地域貢献型出願者のみ）及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。
共同獣医学科	大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書，小論文及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科	試験の 区 分	教 科 等							合計	
		国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接・ 調査書・ 推薦書		計
生命環境農学科(A)	大学入学共通テスト	*100	*100	*100	100	200			400	600
	個別学力検査等							200	200	
生命環境農学科(B)	大学入学共通テスト	*50	*50	*50	50	100			200	600
	個別学力検査等						200	200	400	
共同獣医学科	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,200
	個別学力検査等						100	200	300	

- (注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。
 2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は，生命環境農学科（募集方法（A））については，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を，生命環境農学科（募集方法（B））については，募集方法（A）の合計点を0.5倍（100点満点）したものを，共同獣医学科については，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
 なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）の得点を上表の配点に換算します。

8. 試験日時・試験場等

学部	学科等	試験日	科目等	試験時間	試験場
地域学部	地域学科 国際地域文化コース	2月4日(金)	面接	9:30～	鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学地域学部
医学部	生命科学科	2月5日(土)	面接	9:30～	米子市西町86番地 鳥取大学医学部
工学部	電気情報系学科 化学バイオ系学科 社会システム土木系学科	2月4日(金)	面接	9:30～	鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学工学部
農学部	生命環境農学科	2月4日(金)	面接	9:30～	鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部
	生命環境農学科(B) のみ	2月5日(土)	小論文	9:30～ 11:30	
	共同獣医学科	2月4日(金)	小論文	9:30～ 11:30	
		2月5日(土)	面接	9:30～	

(注) 試験開始時刻30分前までに指定の場所に集合してください。

9. 受験上の注意事項

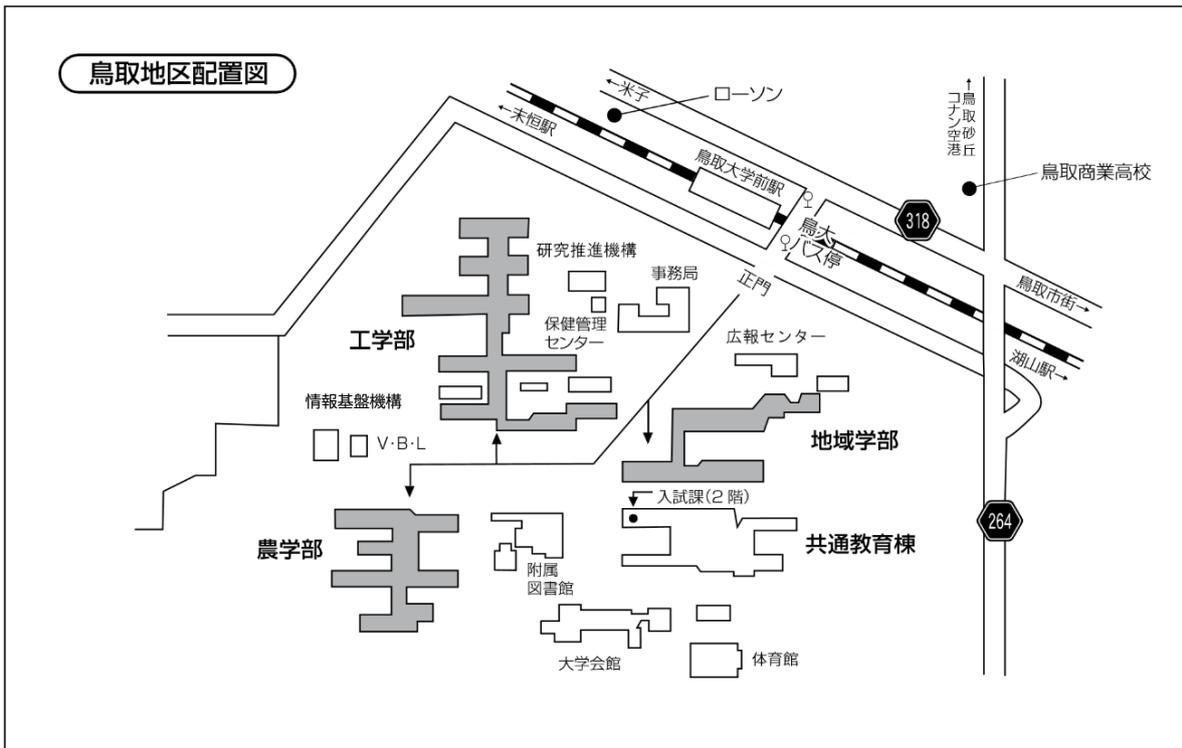
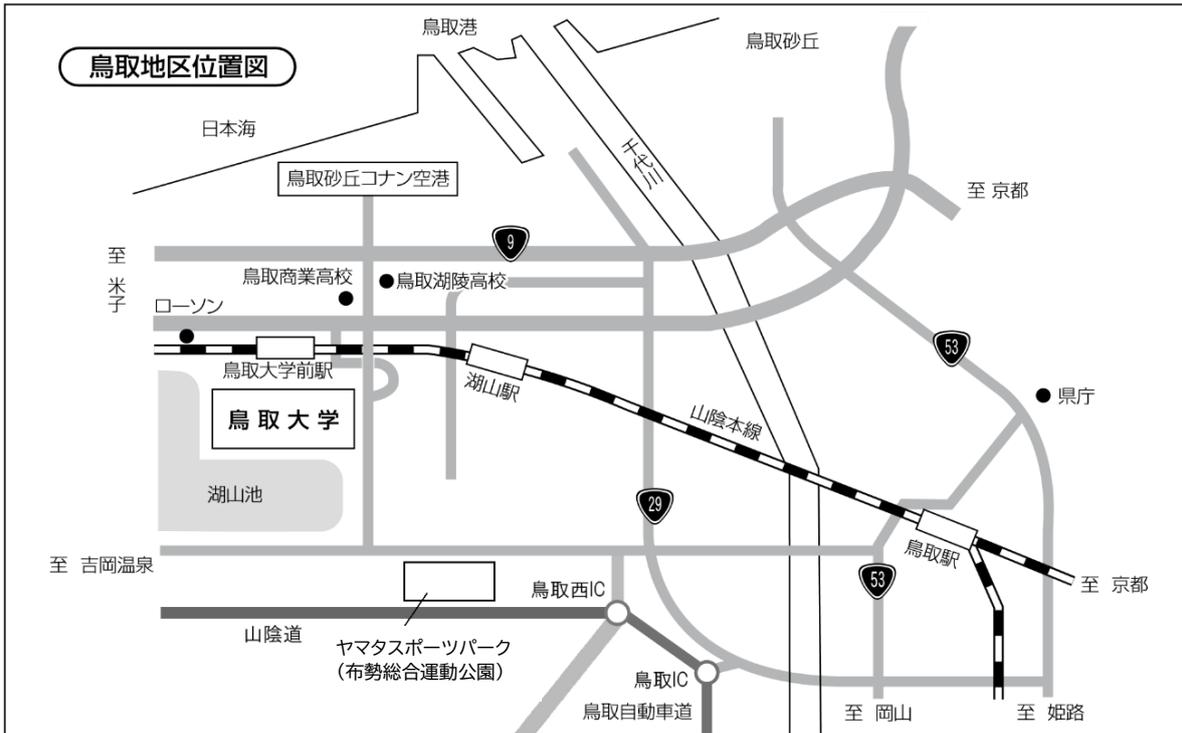
- (1) 試験当日は、試験開始時刻30分前までに志望する学部の指示する場所に集合してください。
- (2) 試験当日は、**本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票を必ず持参**してください。
なお、**本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。**
- (3) **試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。遅刻者の取扱いについては、受験票等交付の際にお知らせしますので、必ず確認してください。**
- (4) **試験開始から終了までの間は退室を認めません。**試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (5) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆(シャープペンシル可)、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (7) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。
なお、各試験室の位置等については、試験前日の15時から、各試験場入口に掲示します。
- (8) **学校推薦型選抜志願者は、特別の事情がある場合を除き、試験を欠席又は合格を辞退することはできません。ただし、特別の事情があり、やむを得ず試験を欠席又は合格を辞退する場合は、必ず事前に学生部入試課又は受験学部に連絡のうえ高等学校等長名により、その旨文書で提出してください。(様式任意)**
- (9) 定められた試験科目等のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象となりません。
- (10) その他学部から別途指示がある場合は、その指示に従ってください。

試験場案内

鳥取地区（地域学部，工学部，農学部）

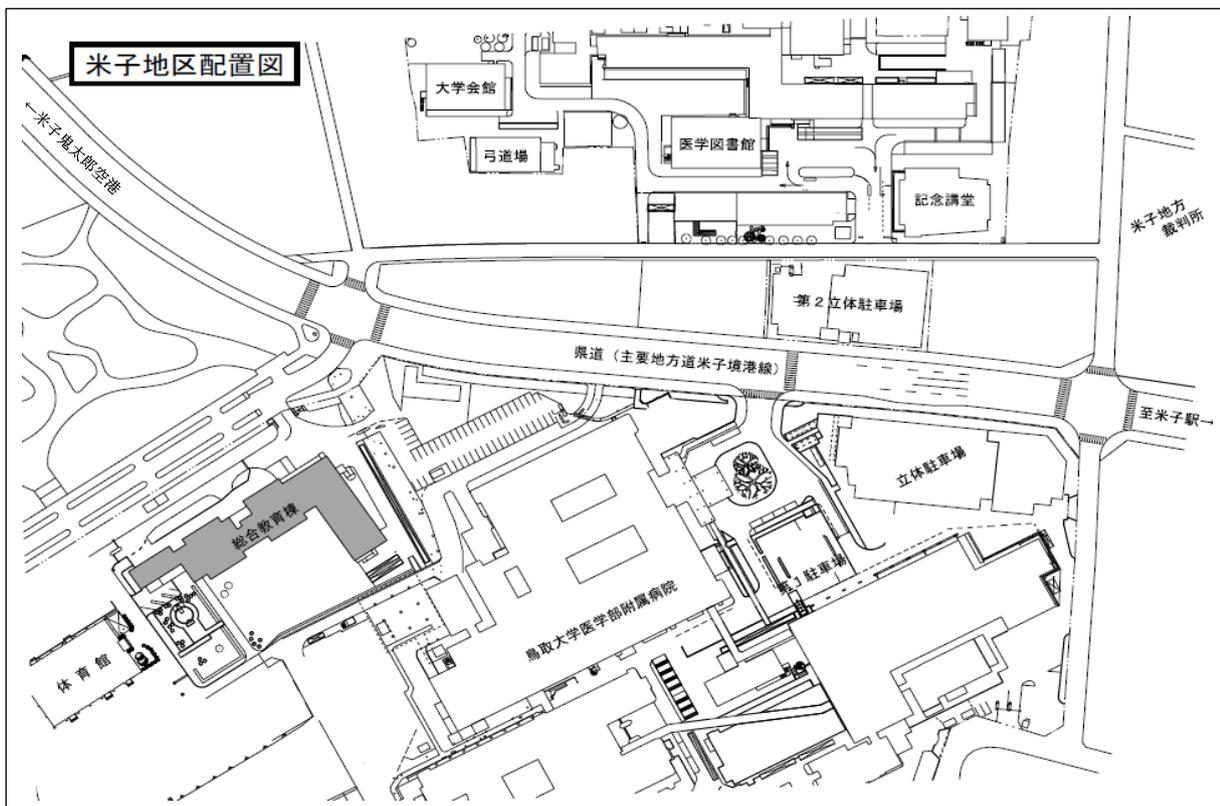
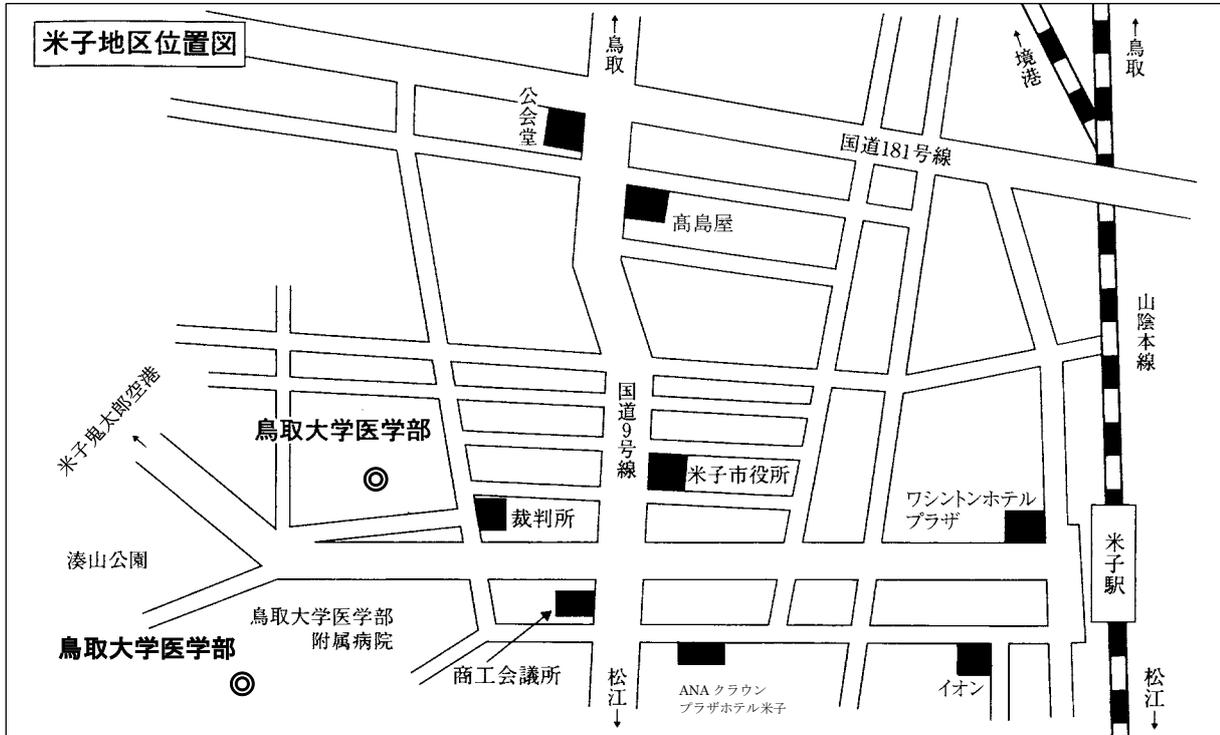
- 試験場案内 ① JR鳥取大学前駅で下車すぐ
 ② JR鳥取駅北口バスターミナルからバスを利用し、「鳥大」下車（所要時間約30分）
 ③ 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約5分，徒歩約30分

※飛行機を利用の場合は，天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



米子地区（医学部）

- 試験場案内 ① JR米子駅から医学部まで徒歩で約15分、車で約5分（1.0km）
 ② 米子鬼太郎空港から医学部までタクシーで約20分、米子駅までバスで約30分
 ※飛行機を利用の場合は、天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



10. 合否判定方法

学部	学科等	合否判定方法
地域学部	地域学科 国際地域文化コース	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
医学部	生命科学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 →なお、大学入学共通テストの数学・理科・外国語の合計が概ね70%に満たない場合は、合格者となりえないことがあります。
工学部	電気情報系学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	化学バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農学部	生命環境農学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 ・募集方法(B)「地域貢献型」の合否判定方法は、募集方法(B)「地域貢献型」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、募集方法(A)「課題探求型」として選抜の対象となります。
	共同獣医学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。

11. 合格発表 令和4年2月10日(木)

合格者に「合格通知書」を送付するとともに、鳥取大学ホームページ(<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。(午前11時頃の予定。掲示による合格発表は行わないので、注意してください。)

また、合否の結果を高等学校等の長へ文書で通知します。なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

試験当日又は前日に、大学周辺や主要駅前において「合否至急電話連絡」などの勧誘を行う者がいますが、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

12. 入学手続

(1) 手続期限・場所

合格者は、入学手続書類を**令和4年2月18日(金)17時まで**に**必着**となるように「**簡易書留・速達**」として、送付してください。入学手続の詳細については、合格者に別途お知らせします。

来学のうえ手続される場合は、事前に電話連絡のうえ、入学手続書類を揃え、令和4年2月18日(金)17時まで、次の「入学手続場所」で手続を行ってください。(受付時間：平日9時～17時)

○送付先・入学手続場所

地域学部・工学部・農学部	医学部
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部入試課 (共通教育棟2階) TEL: (0857) 31-5061	〒683-8503 米子市西町86番地 鳥取大学米子地区事務部学務課 (総合教育棟1階) TEL: (0859) 38-7096

(2) 入学手続時に提出するもの

- ① 令和4年度大学入学共通テスト受験票(入学手続完了後、返却します。)
- ② 令和4年度鳥取大学学校推薦型選抜II受験票(入学手続完了後、返却します。)
- ③ 入学料振込済証明書
- ④ 学生証用写真台紙(本学所定の様式(写真添付※))
※縦4cm×横3cm。正面・無帽・肩口まで・無背景で、提出前3か月以内に撮影したもの。

- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 1通
卒業見込み又は修了見込みで受験した者は、卒業式後に学生部入試課に提出してください。「卒業」で受験した者は、提出の必要はありません。）
- ⑥ 上記以外の本学所定のもの

(3) 入学料等

① 入学料 282,000円（予定額）

- ・合格者には所定の振込用紙を送付しますので、入学手続期限までにお振り込みください。
- ・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ・入学手続は入学料を納入し、かつ手続期限までに(2)の入学手続書類を提出しなければ完了となりません。なお、納入された入学料は、返還できません。

② 授業料 年額 535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）

- ・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。
- ・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
- ・口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(注) 上記の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくこととなりますのであらかじめご了承ください。

(4) 留意事項

- ① 学校推薦型選抜合格者の入学辞退は、原則として認められません。
ただし、特別の事情があり入学を辞退する場合は、令和4年2月21日（月）までに推薦学校等の長を経由して「入学辞退願」（様式任意）を提出し、その許可を得なければなりません。
- ② 学校推薦型選抜合格者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を受験しても合格者となりません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
※公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照
- ③ 合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を失います。この場合、いずれの国公立大学の個別学力検査等を受験しても入学許可を得られません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。

13. 学生生活案内

(1) 学寮、民間アパート等

鳥取地区学寮の詳細については、学生部学生生活課学生支援係（TEL（0857）31-5058）へ、医学部学寮（医学部医学科）の詳細については、米子地区事務部学務課学生係（TEL（0859）38-7100）へお問い合わせください。

鳥取地区の民間アパート等については、鳥取大学生生活協同組合（TEL（0857）28-1100）等へ、米子地区の民間アパート等（医学部医学科）については鳥取大学生生活協同組合医学部ショップ（TEL（0859）31-6030）等へお問い合わせください。

※鳥取大学ホームページ参照

鳥取大学ホームページ>キャンパスライフ>学生生活サポート>学寮、アパート・マンション

(2) 入学料・授業料の減免

国の修学支援制度（令和2年4月から開始）により住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生について、日本学生支援機構による給付奨学金と併せて入学料・授業料の減免を行います。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

(3) 国の教育ローン、提携教育ローン

① 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

② 提携教育ローン（オリентコーポレーション）

入学科・授業料を対象にした（株）オリентコーポレーション（オリコ）との提携教育ローンです。オリコが保護者に代わって大学に一括納入し、毎月の返済については複数の返済プランの中から選ぶことができます。

詳細については、オリコ学費サポートデスク（0120-517-325）へお問い合わせください。

(4) 奨学金制度

人物・学業ともに優秀かつ、経済的理由により修学が困難と認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

① 日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類	貸与月額(令和3年度)	貸与期間	備考
第一種奨学金	20,000円, 30,000円 45,000円(自宅通学), 40,000円, 51,000円(自宅外通学)	最短修業年限 まで	無利息
第二種奨学金	20,000円～120,000円 (1万円単位)から選択可	最短修業年限 まで	利息付(利率は年3.0% が上限)

② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか、都道府県や市町村の奨学金、民間の各種育英団体による奨学金があり、大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

(5) 学生教育研究災害傷害保険

この保険制度は、正課、学校行事、課外活動、通学中並びに学校施設内での傷害事故（ケガなど）が起きた場合の補償制度で、本学では、全員加入としています。

※農学部の学生は、学研災付帯賠償責任保険も、全員加入です。

詳細については、保健管理センター（TEL（0857）31-5065）へお問い合わせください。

(6) 医学部学生の教育課程

生命科学科の新入生は、鳥取地区（鳥取市湖山町）で1年間修学し、その後米子地区で修学することとなっています。

(7) 農学部共同獣医学科学生の教育課程

農学部共同獣医学科の学生は、岐阜大学において受講する講義・実習科目もあります。

その際、鳥取大学ー岐阜大学間の移動に伴う交通費・宿泊費などについては、ご負担いただく場合もあります。

14. その他

(1) 受験に関する照会は、学生部入試課あてにメールによって行ってください。

学生部入試課 E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

(2) 入試情報の開示について

学校推薦型選抜Ⅱについては、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

ノート型パソコンの必携について

○ノート型パソコン必携のお願い

情報化が急速な進化を遂げている現代社会において、専門分野の知識のみならず、高度な情報処理能力や、情報セキュリティ能力の備わった優秀な人材を育成することが不可欠であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいています。

ノート型パソコンは、情報教育や英語教育、専門科目等の授業において使用するほか、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認、授業料免除申請及び奨学金貸与の申込みなど、様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、本学における教育方針等をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

※ご準備いただくパソコンの性能等の情報は合格通知の際にお知らせする予定です。

○経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間等に限り貸し出します。

※詳細は、合格通知の際にお知らせする予定です。

※ ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先

学生部教育支援課教務支援係 (TEL (0857) 31-6774)

入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学科・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額	
地 域 学 部 合計 62,750 円	T O E I C 受 験 料	3 回分	9,450 円
	学生教育研究災害傷害保険料	4 年分	3,300 円
	助 成 会 費	4 年分	16,000 円
	同 窓 会 入 会 金		5,000 円
	同 窓 会 費	終身会員	15,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4 年分	4,000 円
	体 育 会 会 費	入会金	10,000 円
医 学 部 合計 生命科学科 109,170 円	T O E I C 受 験 料	2 回分	6,300 円
	学生教育研究災害傷害保険料	生命科学科 4 年分	3,370 円
	後 援 会 費	生命科学科 4 年分	39,000 円
	同 窓 会 入 会 金		20,000 円
	同 窓 会 費	10 年分	30,000 円
	学 生 自 治 会 費 ※ (入会金 1,000 円を含む)	生命科学科 3 年分	7,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	1 年分	1,000 円
体 育 会 会 費	入会金	2,500 円	
工 学 部 合計 47,750 円	T O E I C 受 験 料	3 回分	9,450 円
	学生教育研究災害傷害保険料	4 年分	3,300 円
	後 援 会 費	4 年分	16,000 円
	同 窓 会 入 会 金		5,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4 年分	4,000 円
	体 育 会 会 費	入会金	10,000 円
農 学 部 合計 生命環境農学科 94,110 円 共同獣医学科 104,290 円	T O E I C 受 験 料	3 回分	9,450 円
	学生教育研究災害傷害保険料	生命環境農学科 4 年分 共同獣医学科 6 年分	3,300 円 4,800 円
	学研災付帯賠償責任保険料	生命環境農学科 4 年分 共同獣医学科 6 年分	1,360 円 2,040 円
	後 援 会 費	生命環境農学科 4 年分 共同獣医学科 6 年分	16,000 円 22,000 円
	同 窓 会 入 会 金		5,000 円
	同 窓 会 費	終身会費	45,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	生命環境農学科 4 年分 共同獣医学科 6 年分	4,000 円 6,000 円
	体 育 会 会 費	入会金	10,000 円

※ 生命科学科は2年次進級時に納入していただきます。

問合せ先

事項		問合せ先	
募集要項・出願手続		学生部入試課	TEL (0857) 31-5061
入学後の生活支援	学寮など (P. 39)	学生部学生生活課 学生支援係	TEL (0857) 31-5058
		米子地区事務部学務課 学生係	TEL (0859) 38-7100
	入学料・授業料免除, 奨学金など(P. 39~40)	学生部学生生活課 奨学係	TEL (0857) 31-5059 又は 6776
入学後の教育支援	ノート型パソコン必携 (P. 41)	学生部教育支援課 教務支援係	TEL (0857) 31-6774
		米子地区事務部学務課 教務係	TEL (0859) 38-7098
その他志望する学部 の受験に関する 問合せ	地域学部	地域学部教務係	TEL (0857) 31-5077
	医学部	米子地区事務部学務課 教育企画係	TEL (0859) 38-7096
	工学部	工学部教務係	TEL (0857) 31-5186
	農学部	農学部教務係	TEL (0857) 31-5342

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町^{こやまちょう}南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

FAX (0857) 31-6778

E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

鳥取大学入学試験情報ホームページ

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

スマホ・携帯電話サイト

<https://daigaku.jc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)